

口永良部島の噴火警戒レベルを1へ引下げ

本日（25日）11時00分に口永良部島の噴火警戒レベルを1（活火山であることに留意）に引き下げました。新岳火口周辺に影響を及ぼす噴火の可能性は低くなりました。

口永良部島では、火山性地震は概ね少ない状態で経過しています。

火山活動は低下しており、新岳火口周辺に影響を及ぼす噴火が発生する可能性は低くなったと判断し、本日（25日）11時00分に噴火予報を発表して、噴火警戒レベルを2（火口周辺規制）から1（活火山であることに留意）に引き下げました。

活火山であることから、新岳火口内、西側割れ目付近では、高温の噴気や火山ガス等に注意してください。

地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

※詳細については、気象庁ホームページをご確認ください。

気象庁ホームページ

ホーム > 火山登山者向けの情報提供ページ > 火山活動の状況（口永良部島）

https://www.data.jma.go.jp/vois/data/tokyo/STOCK/activity_info/509.html

問合せ先：福岡管区気象台 気象防災部 地域火山監視・警報センター
電話：092-725-3606